

01 教会ニュース

「神の力のハンカチの祈りで音が聞こえ始めました」
チョ・スヨル牧師、タイとマレーシアの聾啞万民教会で
ハンカチ集会を導く

02 いちのみことば

あなたの行かれる所へ
ルツはイスラエルの民ではなかったが、嫁として自分のす
べきことを行って、ひとりになった姑ナオミに最後まで仕え
た結果、神に喜ばれ、天国でも大きい者になった。

03 企画特集

信仰にも「量り」ってあるんですか？
自分の信仰の現住所を知りたいです

04 証し

胎児蘇生の証し
セルゲイ・ベルボベツ(インビクトリー・メディアグループ会長)
結核性肋膜炎のいやし
キム・テヨン執事(1大大2教区、2-1女性宣教会)

万民ニュース

第115号 2012. 5. 27.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese



わたしの望み

宝石みたいなわたしの心
きれいに作って ささげたい

キラキラ キラキラ

宝石みたいなわたしの心
まぶしく作って ささげたい

こころ伝えます
わたしにあふれてる
主への想い み国の望み

こころ伝えます
わたしにあふれてる
父のたもう み国の望み

Copyright © 2009. 2.15 Administered by Manmin Central Church.
All rights reserved. Used by permission

「神の力が込められたハンカチの祈りで音が聞こえ始めました」

チョ・スヨル牧師、タイとマレーシアの 聾啞万民教会でハンカチ集会を導く

万民中央教会の聾啞者宣教会の指導
教師、チョ・スヨル牧師がタイのハイア
ット聾啞万民教会の創立2周年記念礼拝
で説教し、聾啞者の聖徒たちが建てた
タイとマレーシア、五つの支教会を巡
回して、ハンカチ集会を導いた。

今年5月1日、タイのプーケット聾啞
万民教会でチョ・スヨル牧師は「創造主
の神だけが生けるまことの神である」
(ローマ1:20)という説教をした後、
堂会長イ・ジェロク牧師の祈りで神の
力が込められたハンカチ(使徒19:11-
12)を持って、イエス・キリストの御
名によって祈った。

クントン(男)は生まれた時から小児
マヒで体が不自由だったがよく動くよ
うになり、ナムクタイ(女)は臭いが分
からなかったがいやされ、ニコ(女)は
足の痛みで歩行が困難だったがよく歩
けるように

なった。また、サイブティン(女)他、
数人の視力が回復し、カダマ(女)はア
トピー性皮膚炎がいやされるなど、様
々な痛みやわずらいがいやされて神に
栄光を帰した。

2日、スラタニ聾啞万民教会ハンカ
チ集会では「神の力」DVD上映後、
チョ牧師が「実を結ぶ信仰になろう」
(マタイ7:15-17)という説教をした後、
ハンカチで祈った。

生まれた時から聞こえなかったマン
タニ(女)が「ハンカチの祈りを受けた
後、聖霊の火を受けて全身が熱くなり、
音が聞こえ始めた」と証しし、会場は
喜びで沸き立った。この他にも、
チャロエムポル(男)は右目に光が入
ってくるのを感じた後、狭かった視野
が広くなり、チリスニ(女)は呼吸困
難と甲状腺疾患がいやされた。

6日、ハイアット聾啞万民教会の創
立2

周年記念礼拝とハンカチ集会があっ
た。公演の衣装も自分たちで作って、
心を込めて準備した聖徒たちの特別
賛美は創立の喜びを加えた。その後「
イエスだけが私たちの救い主である理
由」(使徒4:12)について説教した
後、ハンカチで祈った。

チャンスリ・ポルヌナ(女)が「祈り
を受けた後、聞こえなかった音が聞
こえる」と証した。また、ピヤナク・
コンナイ(女)は「聖霊の火を受けた
後、視力が回復した」、スコン・ス
ンスワン(女)は「乳房にあった硬い
しこりがなくなった」など、多くの証
しが続いた。

7日、トラン聾啞万民教会では「き
ょうも神は聖霊を通して生きて働い
ておられる」(ヘブル13:8)という
説教の後、ハンカチで祈ったが、頭、
目、肩、腕と脚、前立腺、血液循環障
害による全身の痛み、呼吸困難など
がいやされた。

8日にはマレーシアのペナンに移動
し、9日から11日までハンカチ集会
と聖徒訪問をして、すべての宣教日
程を終えた。

講師チョ・スヨル牧師は「劣悪な環
境にある他の聾啞教会とは違って、
マンミンの支教会の聖徒は堂会長先
生の後援ですべての施設を備えて、
安らかに礼拝をささげていたし、牧
師に現われる神の力を慕って準備し
ただけ、父なる神様が驚くほど働
いてくださいました」と語り、神に
栄光を帰した。

これらの支教会は本教会の聾啞者
宣教会の副指導教師、チ・ジョンフ
ン牧師が担当している。チ牧師がイ
ンターネットで堂会長イ・ジェロク
牧師の説教を伝え、それを聞いて恵
みを受けたことがきっかけになり、
2010年6月、マレーシアにペナン
聾啞万民教会が創立された。

現在タイにはハイアット、トラン、
スラタニ、プーケット、マレーシア
にはペナンとマラッカに聾啞万民教
会がある。また、マレーシアのクア
ラルンプール、アトール、イポー、
タイピン地域と台湾、ベトナムな
ど、周りの国でも聾啞支教会設立
を準備している。



講師チョ・スヨル牧師が神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)で祈ると、聞こえなかった耳が聞こえて、視力が回復して、様々な病気がいやされるなど、炎のような聖霊のみわざが現れた。

あなたの行かれる所へ

「ルツは言った、『あなたを捨て、あなたから別れて帰るように、私にしむけないでください。あなたの行かれる所へ私も行き、あなたの住まれる所に私も住みます。あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。…もし死によっても私があなたから離れるようなことがあったら、【主】が幾重にも私を罰してください。』」(ルツ記1:16-17)



堂会長イ・ジェロク牧師

最近利己主義と金銭万能主義が広まり、人が当然守るべき基本倫理さえ失われています。年とった両親に旅行をさせてあげると言って一緒に出かけて、知らないところに放置して行くかと思えば、子どもたちを虐待して餓死するようにしたりします。このように、日が進むにつれて愛が冷たくなり、人の道まで外れていくのが現実です。

聖書には、若くして夫と死別してひとりになった姑に真心を尽くして仕えて、神に愛された女性が出てきます。ルツのことです。はたして彼女はどんな善と行いで神の栄光を現して、後代までほめられる女性になったのでしょうか？

1. ひとりになった姑に最後まで仕えたルツ

イスラエルのベツレヘムに住んでいたエリメレクとナオミ夫婦は、飢饉になるとふたりの息子を連れて、異国の地モアブに移住しました。ところが、あまり経たないうちに、一家の長エリメレクが死んでしまいます。そこに住み始めてから十年頃になった時は、ふたりの息子まで死ぬ悲劇にありました。子孫をひとりも残さないで、家のすべての男が死んで、残った人はナオミと嫁のオルパとルツだけでした。夫とふたりの息子に先立たれてしまって、かろうじて生きていたある日、ナオミは【主】がご自分の民を顧みて彼らにパンを下さったと聞いて、ベツレヘムに帰ろうと決心します。そこでオルパとルツに言いました。「私は祖国へ帰らなければならぬ。あなたがたはまだ若くて、いくらでも新しい人生を送れるので、それぞれ自分の実家へ帰りなさい」ということでした。

繰り返して勧めると、オルパは泣いて離れましたが、ルツは姑にきっぱりと言いました。「あなたを捨て、あなたから別れて帰るよう、私にしむけないでください。あなたの行

かれる所へ私も行き、あなたの住まれる所に私も住みます。あなたの民は私の民、あなたの神は私の神です。あなたの死なれる所で私は死に、そこに葬られたいのです。もし死によっても私があなたから離れるようなことがあったら、【主】が幾重にも私を罰してください。」(ルツ1:16-17)と告白したのです。

ルツには、どこに頼るところもない老いた姑をひとりきりにして離れることは、とうていできませんでした。いくらつらくて苦勞しそうでも、嫁としての道を尽くそうと思ったのです。心が良かったので、自分の苦勞は考えなくて、姑のほうに心配になりました。

もしルツに自分の利益を求めるとなれば、オルパのように、人情として一、二度断った後、仕方ないふりをして離れたでしょう。ですがルツは姑を愛する心が真実だったので、そういう気になりませんでした。

ルツからすれば、ベツレヘムは慣れない異国の地です。しかも家があるのでもなく、食べる糧があるのでもありません。現実を見れば先が見えないだけです。それでもルツは自分の利益を求めたのではなく、人として踏み行なうべき正しい道に従って、姑に仕える道を選びました。そして、決してその選択を後悔しなかったのです。

2. ルツのように心の良い人を探される神

このように、心の良い人は自分が置かれた現実を見るものではありません。自分の利益を求めないことはもちろん、いくら損をして命が危険であっても、正しい道に従って善を行います。何度か善を行ってやめるのではなく、相手の利益のために自分を犠牲にして、正しい道に従って変わらず善を行います。

神は今も、ルツのように正しい道に従って、変わらず善を行う人を探しておられます。ところが、善を行う人も珍しいのに、自分にとって害になるとしても最後まで善を行う人はというと、いないくらいです。むしろ助けてあげたのに、恵みを捨てて裏切る人も多いです。イスカリオテ・ユダは師であるイエスを裏切って、自分の利益を求めて悪を行ったので、滅びに至ってしまいました。いのちの知識を教えてください。天国に導かれるイエスを、銀貨三十枚で長老と祭司長たちに売り渡しました。

使徒パウロとともに福音を伝えた人の中にも、困難がやって来ると、彼を捨てて世へと向かった人々がありました。神が使徒パウロとともにおられる数多くの不思議と不思議を見たのに、良い心ではなかったため、迫害と苦難が怖くて、自分の利益を求めて離

たのです。私たちの周りにもこういう人々が見られます。初め神を見つけた時は、うれしくて恵みに満たされて「いのちを尽くして忠実に仕えます」と告白しては、時間が過ぎればその恵みを捨てるのです。また、ある人はとても差し迫った状況で誓願をしておいて、実際に答えられた後は心が変わってしまい、これが守れないこともあります。これは自分の利益を追い求める姿であり、神が望まれる善とはかけ離れた心です。

したがって、どんな状況でも、最後まで変わらない心で神のことばをどれほど守り行えるかということはとても重要です。「神様、愛しています」と告白する次元を超えて、ダニエルの三人の友だちのように、火の燃える炉に投げ込まれて命を失うとしても、神に対する信頼を最後まで守る心になってこそ完全だと言えます。

3. 踏み行なうべき正しい道を守って善を行う時の祝福

神は善をとて喜ばれるので、少しでも善を行えば、祝福を注いでくださいます。私たちの教会に、ルツのように舅姑によく仕えて、周りの手本になった女性聖徒がいます。この方は夫が家庭を捨てて家を出て行き、ひと部屋で舅姑と一緒にやつの生活をしていました。しかも舅は交通事故にあい、いちいち面倒を見なければならなかったのです。それでも夫を恨んだり、環境のせいにはしませんでした。「どうして私はこうなのか」と自分のことを嘆いたり、へたり込んだりもしなかったのです。たとえ今は暮らし向きが厳しいとしても、神が確かなにより良い環境に変えてくださると信じまし

た。そして、嫁として踏み行なうべき正しい道に従い、舅姑に最善を尽くして仕えました。

神はこの聖徒の変わらない行いをご覧になって、帰ってくる見込みが全くなかった夫の心を立ち返らせて、家へ帰ってくるようにしてくださいました。それだけでなく、ひと部屋の家からもっと良い家に引越して、幸せな家庭になるように祝福してくださいました。このように、自分の踏み行なうべき正しい道に従って相手の利益を求めれば、愛されるものです。「誰が見てもあの人は信頼できる」と認めてくれるのです。

誰でもルツのように自分の持ち場で正しい道を踏み行なって、変わらずに善を行うとき、信頼されて神に喜ばれることができます。家庭と学校、職場と事業の場から試練と患難が離れ、神が守ってくださるので、敵である悪魔・サタンが働くことができません。ですから問題が解決されて、祝福が臨むのです。ルツは選民イスラエルの民ではなかったにもかかわらず、正しい道に従って自分のすべきことを変わらず行なった結果、夫の親戚で裕福な人ボアズを新しい夫として迎えることができたのです。そして、彼の子孫からダビデ王が出て、イエス様の系図に載るといふ驚くべき祝福を受けました。

愛する聖徒の皆さん、

ルツは異邦の女性でしたが、嫁としての本分を尽くして、ひとり身になった姑に最後まで仕えた結果、神の子どもとされた祝福はもちろん、天国で大きい者になりました。このように神が喜ばれる善を変わらず行なって、驚くべき祝福の主人公になりますよう、主の御名によって祝福して祈ります。

日本支教会6月スケジュール

6月9日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
6月17日(日)	特別いやし集会	東京田端万民教会(講師:鄭庚泰牧師)
6月19日(火)	創立13周年記念礼拝	旭川万民教会(講師:張カンソプ牧師)
6月24日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
6月27日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳スズキ牧師)
6月27日(水)	権能いやし聖会	松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)
6月27日(水)	権能いやし聖会	京都万民教会(講師:島村克紀牧師)
6月30日(土)	癒しの集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)

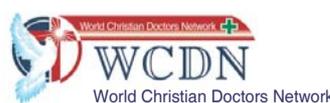


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ド3235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

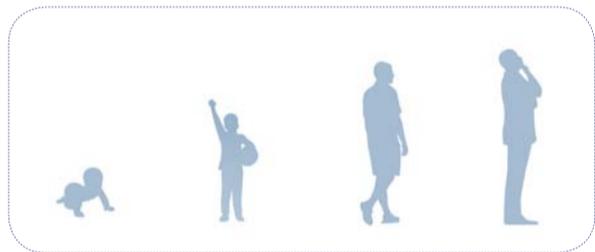
信仰にも「量り」ってあるんですか？

自分の信仰の現住所を知りたいです

〈ローマ12:3〉に「神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。」とあります。イエス様も、ある人には「あなたの信仰はりっぱです」とほめられるかと思えば(マタイ15:28)、ある人には「信仰が薄い」と言われました(マタイ17:20)。このように、信仰にはいろいろな量りがあるだけでなく、神様が認められる霊の信仰があるかと思えば、救われない肉の信仰もあります。

1. 霊の信仰の成長過程にもなう信仰の量り

〈第一ヨハネ2:12-14〉には、霊の信仰の段階を人の成長過程にたとえて、子どもの信仰、小さい者の信仰、若い者の信仰、父の信仰に分けています。



「子どもの信仰」とは、イエス・キリストを受け入れたばかりの人々の信仰のことを言います(第一ヨハネ2:12)。つまり、聖霊を賜物として受けて、神の子どもとされた特権を受けた人々の信仰です。

「小さい者の信仰」とは、初心の者の信仰を意味します(第一ヨハネ2:14)。教会に出席して、神のことばを学んで恵みを体験するが、まだみことばどおり完全に生きられない信仰です。

エネルギーあふれる青年期にはどんな事でも意欲的にやり抜くように、「若い者の信仰」の人々はみことばどおり守り行うことが多く、どんな試練や患難がやっても屈せず、敵である悪魔・サタンと戦っていつも打ち勝ちます(第一ヨハネ2:13)。

「父の信仰」とは、成熟した信仰の段階です(第一ヨハネ2:13)。聖書66巻に記された神のことばを悟り、火のように祈ることで主の心に似せられていくだけでなく、父のような心で聖徒たちを顧みられる信仰です。

2. 白い御座の大審判の時に量られる信仰

〈エゼキエル47:3-5〉では、ある人が手に測りなわを持って、聖殿から流れ出た水が人のからだに達する高さや測って、水を渡らせます。ここで「水」とは、霊的に神のことばを意味し、将来白い御座の大審判の時、主が各人の信仰を量って、それに応じた厳格なさばきをするという意味です。

「その人は手に測りなわを持って東へ出て行き、一千キュビトを測り、私にその水を渡らせると、それは足首までであった。彼がさらに一千キュビトを測り、私にその水を渡らせると、水はひざに達した。彼がさらに一千キュビトを測り、私を渡らせると、水は腰に達した。彼がさらに一千キュビトを測ると、渡ることでできない川となった。水かさは増し、泳げるほどの水となり、渡ることでできな

Q) この前、熱心に信仰生活をしている友だちに会ったんですが、ショッキングな話を聞きました。信仰にも「量り」っていうのがあるって。それで、信仰の量りに応じて、救いはもちろん神様の答えと祝福が違ふし、永遠の天国の場所が違ってくるというんです。本当に信仰にもいろいろあるんでしょうか？



い川となった。」

足首まで水があったということは、子どもたちの信仰、すなわち信仰の一段階のことを言います。ひざに達したということは、小さい者の信仰、すなわち信仰の二段階を、腰に達したということは、若い者の信仰、すなわち信仰の三段階を表します。自分の身長を越えるほど水かさが増し、渡ることでできない川となったということは、父の信仰、すなわち信仰の四、五段階を意味します。

3. 各人の働きを火でためして量られる信仰

〈第一コリント3:12-13〉に「もし、だれかがこの土台の上に、金、銀、宝石、木、草、わらなどで建てるなら、各人の働きは明瞭になります。その日がそれを明らかにするのです。というのは、その日は火とともに現れ、この火がその力で各人の働きの真価をためすからです。」とあります。ここで「土台」とはイエス・キリストを意味し、「働き」とは苦勞して積み上げたもの、すなわち、人の信仰と行いを表します。

乾いていて中が空っぽの「わらの信仰」は、使い道がなく、あっという間に火に焼けてしまう死んだ信仰、すなわち、救われない肉の信仰を意味します。「草の信仰」は、イエス・キリストを受け入れて罪が赦されて救われ、神の子どもとされた信仰の一段階を表し、「木の信仰」は、みことばを行うために努力する信仰の二段階を表します。

火の中で形は変わるが、変わった形でも残っている「宝石の信仰」は、みことばどおり行える信仰の三段階のことを言います。金には劣るが火に焼けない「銀の信仰」は、神を条件をつけずに愛し、神を第一に愛する信仰、すなわち、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康である信仰の四段階を意味します。

「金の信仰」は、火のような試練にも全く揺るがない信仰の五段階、すなわち、神に喜ばれる信仰であり、御霊の実を100パーセント結んだ信仰、全家を通じて忠実である信仰を表します。このように「全き信仰」を持って火のような祈りを積み重ね、イエス様が「信じる人々には次のようなしるしが伴います。」と言われたとおり、しるしが現れて(マルコ16:17-18)、多くの魂を救って神に大いに栄光を帰せします。

〈マタイ11:12〉に「バプテスマのヨハネの日以来今日まで、天の御国は激しく攻められています。そして、激しく攻める者たちがそれを奪い取っています。」とあります。これは、罪を戦って捨てるほど、罪を犯させる敵である悪魔・サタンとの戦いで勝利するようになって、真理を行うほど主の心に似せられて、天国のよりすばらしい場所に入れることを意味しています。それで、完全に天国を攻めれば、神の御座がある最も美しい天国、新しいエルサレムにも入れます。

信仰の一段階の人は天国の最も低い場所であるパラダイスに、信仰の二段階は一天層に、信仰の三段階は二天層に、そして罪を捨てて聖められた信仰の四段階は三天層に、最後に信仰の五段階の人は神に喜ばれたので、新しいエルサレムに入るようになります。(『信仰の量り』参照)

わらの信仰	草の信仰	木の信仰	宝石の信仰	銀の信仰	金の信仰

「イ・ジェロク先生の祈りで、 生まれてこられなかった息子を胸に抱きました」

私はロシア語圏最大のクリスチャンポータルサイト、インビクトリー(www.invictory.org)メディアグループ会長です。インビクトリーはイ・ジェロク先生の祈りで多くの実を結んでいます。

昨年12月、私の家族は神の力を体験する驚くべき事を経験しました。妊娠9か月の妻に異常な兆候が現れました。おなかの中でよく遊んでいた赤ちゃんの動きが何日間か全く感じられなかったのです。私たちはとまどい驚きました。まず電話で病院の診断を受けましたが、結果は良くありませんでした。けれど、死んだ者も生かす神様が助けてくださることを信じて、切に祈りました。

続いて、ソウルにおられる神の力を行うしもべ、万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師に祈りを依頼しました。2011年12月16日、金曜日のことでした。祈りを受けると、不思議なことが起こりました。おなかの中の赤ちゃんがまた動き始めたのです。ハレルヤ！すべての栄光を神様にお帰し



セルゲイ・バルボベツ(インビクトリー・メディアグループ会長)

します

27日、妻はついに健康な次男を安産しました。新生児検査の結果、この上なく正常でした。出産の時も、妻は神様がともにいられたことを感じて平安だったと告白しました。

また感謝なことは、イ・ジェロク先生を通して、世と全く妥協しない純粋な福音、聖潔の福音が聞けるということです。最近多くの牧会者が、神様に喜ばれるよりは聖徒たちが聞いて喜ぶ説教をよくします。でも先生のメッセージは、神様が嫌われる罪について聖徒たちに指摘して、みことばどおり生きるまことの子どもになるべきことを強調しています。このために神様が先生を用いて多くの不思議とするし、力を現してくださるのだと信じます。たくさんの牧会者が万民中央教会を訪問したいと願っています。神様の生きておられることを確かに現す先生と一緒に働けることは私の光栄です。

「傷のない子どもを望まれる父なる神様に感謝します」

私は「結核性肋膜炎」と病院で診断されて、非常に驚きました。でも、信仰生活を徹底的に顧みる機会を与えられたのだと信じました。神様との間に罪の隔ての壁がない、完全な子どもになることを望まれる父なる神様のお心を感じて、感謝の祈りをささげました。

これまで信仰生活をしていると言いつつながら欠けていたことはなかったのか、懸命に探して発見し、悔い改めの祈りをしました。妻として、娘として、親として、また信仰者として、与えられたすべての使命を尊く思って、全家を通じて忠実でなかったこと、忙しいからと祈らなかつたこと、あれこれの理由で憤ったりかんしゃくを起こしたことなど、徹底的に悔い改めて立ち返りました。私は、十字架につけられて血を注ぎ出された主の愛と、今まで目撃した牧者が行われる神の力を信頼したので、信仰によっていやされたかったのです。それで堂会長イ・ジェロク牧師のところへ行き、事情をお話して祈りをお願いしました。堂会長先生は旧約聖書に出てくるダビデ王の例を挙げて、温かくほほえみながら最も美しい天国、新しいエルサレムに導かれるための父なる

神様の愛だと悟らせてくださいました。

神様の愛を感じると、本当にうれしくて幸せでした。祈りを受けて直ちに、あんなにひどかった咳が嘘のようになくなりました。これまで気力があまりなくて速く歩くことも大変で、目もかすんでいたのですが、そんな症状もなくなりました。少しあった横腹の痛みも、だんだんなくなりました。時々疲れる時がありましたが、この時も、すでにいやして下さったと信じて、聖徒たちのために犠牲になっておられる牧者の愛を思い起して、む

しろ人に仕えました。

このように神様の愛と力を信じて行ったら、不思議なことに体が軽くなるのが感じられました。決して祈りをやめる罪を犯さないで、さらにみことばどおり生きようと努めて、使命にも最善を尽くしたら、すみやかにいやされました。病院で診察を受けた結果、完治したことが確認できました。すべての感謝と栄光を父なる神様と愛する主にお帰します。愛と神の力をもって祈ってくださった堂会長先生にも感謝いたします。ハレルヤ！

胸部写真



(左)多量の胸腔内滲出物が見える (右)胸腔内滲出物が見えず、きれいになった

キム・テヨン執事(1大大2教区、2-1女性宣教会)

日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト川崎万民教会

〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会

〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト京都万民教会

〒612-8154 京都市伏見区向島津田町128-1
とりまさビル3F
T) 075-632-8201

・イエス・キリスト沼津万民教会

〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861